

福祉教育委員会

招 集 年 月 日	令和7年3月21日										
招 集 の 場 所	湖西市役所 委員会室										
開閉会日時及び宣告	開 会	午前11時29分				委員長	佐原 佳美				
	閉 会	午前11時34分				委員長	佐原 佳美				
出席並びに欠席議員 出席 5名 欠席 1名 ○ ……………出席を示す ▲ ……………欠席を示す	氏 名			出 欠		氏 名			出 欠		
	相曾 桃子			○		菅沼 淳			○		
	加藤 治司			○		佐原 佳美			○		
	三上 元			○		二橋 益良			▲		
説明のため出席した者の職・氏名											
職務のため出席した者の職・氏名	局長	内山 浩二			書記	伊藤左和子			書記	高橋 俊貴	
会議に付した事件	義務教育における特別支援学級の学級編制標準の改善を求める意見書の提出について										
会議の経過	別 紙 の と お り										

傍聴議員：

福祉教育委員会会議録

令和 7 年 3 月 2 1 日（金）

湖西市役所 委員会室

湖西市議会

〔午前11時29分 開会〕

○佐原委員長 それでは、所定の定足数に達しておりますので、ただいまから福祉教育委員会を開会いたします。

なお、会議録作成のため、発言の際はマイクのスイッチの入れ忘れのないようにお願いいたします。

先ほどの本会議で採択されました請願第1号については、意見書案を当福祉教育委員会にて作成し、上程いたします。タブレットに配信いたしました「公立の義務教育諸学校の適正な教員数の維持・確保を求める意見書」案につきまして、御意見をいただきたいと思っております。

〔「意見なし」と呼ぶ者あり〕

○佐原委員長 それでは、配信した意見書案を、事務局は朗読してください。

○事務局 それでは朗読させていただきます。

公立の義務教育諸学校の適正な教員数の維持・確保を求める意見書。

令和2年に改正された「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の附帯決議に基づき文部科学省が実施した教員勤務実態調査によると、教員の長時間勤務について一定程度の改善は見られるものの、依然として歯止めがかからない状況にあり、時間外勤務の削減や業務量の軽減など働き方改革のさらなる推進が求められる。また、教員のそうした職場環境が影響し、平成12年度に13.3倍であった全国の教員の採用倍率は、令和5年度は3.4倍と年々低下している。

このように、教員不足が全国的な問題となる中、静岡県内においても定数未配置の学校が存在しており、教員の人材確保は喫緊の課題である。とりわけ、今後の教育界を支える志ある優れた人材を確保していく必要があり、そのためには教員の働き方改革等を進め、子供たちが教員の仕事に魅力を感じるようにする必要がある。

よって国においては、公立の義務教育諸学校の適正教員数を維持・確保していくため、下記事項に取り組むよう強く要望する。

1 子供の豊かな学びの実現に向け、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の改正による定数改善を進めること。

2 教職調整額を直ちに4%から10%に引き上げるとともに、時間外勤務を抑制するための法整備を進めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣宛。

静岡県湖西市議会。

以上です。

○佐原委員長 それでは皆様にお諮りいたします。

意見書につきましては、事務局が読み上げたとおりとし、当福祉教育委員会から「公立の義務教育諸学校の適正な教員数の維持・確保を求める意見書」を本会議に上程することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○佐原委員長 それではそのようにさせていただき、上程させていただきます。

○加藤副委員長 以上で、福祉教育委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

〔午前11時34分 閉会〕

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 佐原佳美